

薬第 892-3 号

平成 27 年 10 月 30 日

一般社団法人埼玉県病院薬剤師会
会長 北澤 貴樹 様

埼玉県保健医療部長 石川 稔 (公印省略)

薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業
平成 26 年年報の周知について (通知)

保健医療行政の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今般、厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長及び同局安全対策課長から連名で別添 (写し) のとおり通知がありましたので、お知らせします。

この年報につきましては、公益財団法人日本医療機能評価機構のホームページに掲載されていますので、貴会員に御周知くださるようお願いいたします。

公益財団法人日本医療機能評価機構のホームページ

<http://www.yakkyoku-hiyari.jcghc.or.jp/>

担 当 薬務課販売指導担当 青沼
電 話 048-830-3622
FAX 048-830-4806



薬生総発 1026 第 1 号
薬生安発 1026 第 1 号
平成 27 年 10 月 26 日

各 都道府県
保健所設置市
特別区 薬務主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長
(公 印 省 略)

厚生労働省医薬・生活衛生局安全対策課長
(公 印 省 略)

「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業 平成 26 年年報」の周知について

医薬行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業は、公益財団法人日本医療機能評価機構による厚生労働省補助事業であり、平成 21 年 4 月より、薬局から報告されたヒヤリ・ハット事例等を収集、分析し提供しています。この事業は、医療安全対策に有用な情報について、薬局間で広く共有するとともに、国民に対して情報を提供し、医療安全対策の一層の推進を図ることを目的として実施されています。

この度、同機構より、平成 26 年 1 月から 12 月までに報告されたヒヤリ・ハット事例を収集し分析を行った「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業 平成 26 年年報」が公表されました。この年報は、同機構から各都道府県知事、各保健所設置市及び各特別区長宛に送付されており、同機構のホームページにも掲載されています (<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>)。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止のために内容を確認の上、貴管下薬局の他、貴管内の医療機関及び関係団体に対して周知方お願いいたします。



【留意事項】

本通知の内容については、貴管下医療機関の医療安全に係る安全管理のための委員会の関係者、医療安全管理者、医薬品の安全使用のための責任者等及び貴管下の薬局の管理者、医薬品の安全使用のための責任者等に対しても、周知されるように御配慮願います。

【参考】

本通知を含め、医薬品・医療機器の安全性に関する特に重要な情報が発出された際に、その情報をメールによって配信する「医薬品医療機器情報配信サービス（PMDA メディナビ）」が、独立行政法人医薬品医療機器総合機構において運営されています。以下の URL から登録できますので、御活用ください。

医薬品医療機器情報配信サービス（PMDA メディナビ）

<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0007.html>